

》》 2026年6月版

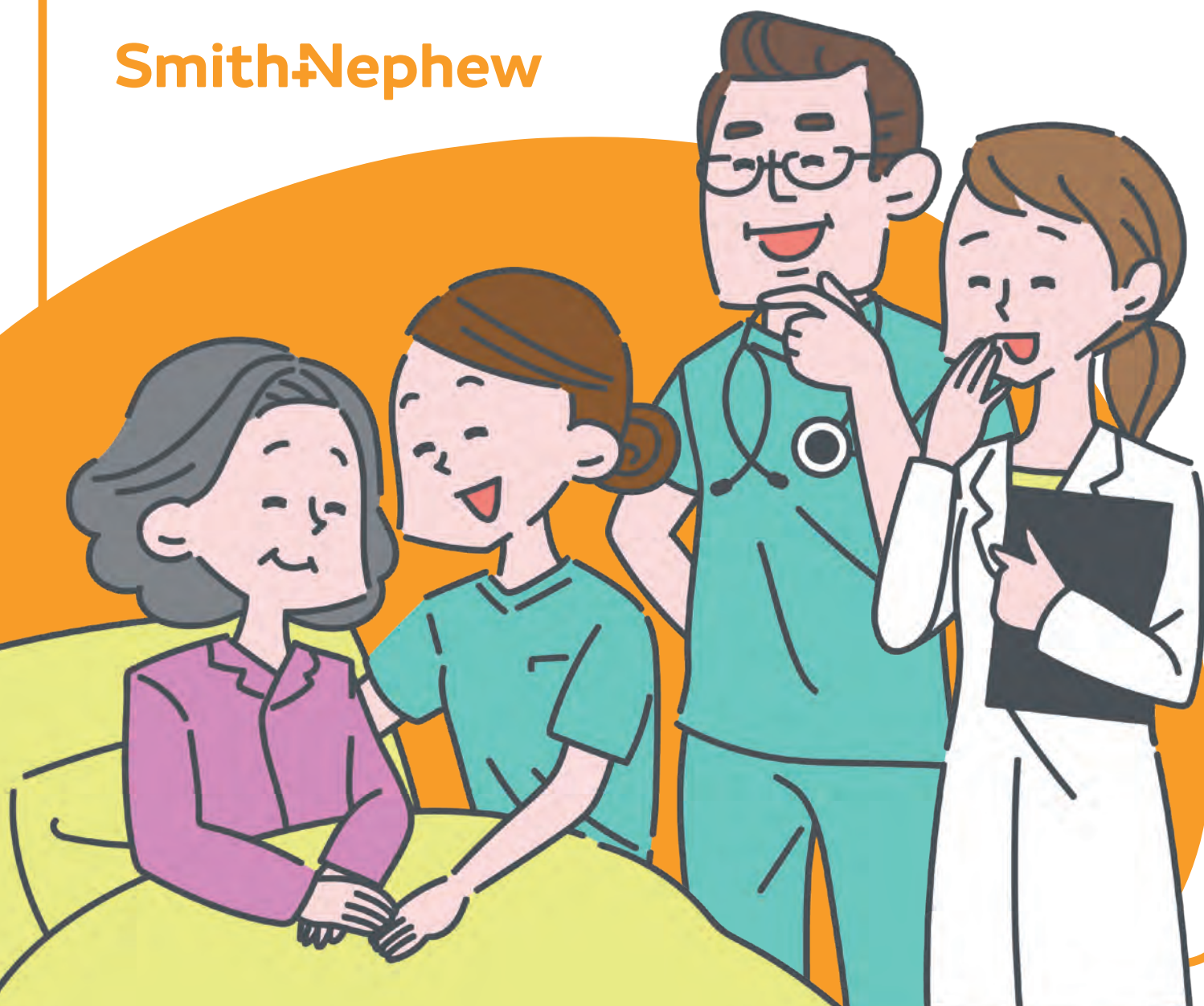
在宅診療報酬に関する情報は
こちらのリンクからも
ご参照いただけます。



ハイドロサイト[◇]などの 創傷被覆材が 処方されるまで

マンガでわかる
在宅ケアでの創傷被覆材の保険適応

Smith+Nephew



2020年
6月1日
より

在宅医療における 局所陰圧閉鎖療法が 保険適用となりました。



在宅医療のための局所陰圧閉鎖療法に関する詳細は上部のリンクから
もご参照いただけます。

関連学会等の定める 適正使用に係る指針

一般社団法人 日本形成外科学会
「在宅医療における局所陰圧閉鎖療法の
適正使用に係る適正使用指針の策定について」

実施者要件

医師又は訪問看護ステーション等の看護師等
(創傷管理関連の特定行為研修を修了したもの、
もしくは日本看護協会が定める皮膚・排泄ケアに
関する認定看護師教育過程を修了した者に限る)
日本在宅医療連合学会の認定教育制度を修了した者

実施に関する留意事項

訪問看護ステーション等の看護師等(創傷管理関
連の特定行為研修を修了したものに限る)が当該
材料を使用して処置を実施する場合には、創傷治
療および陰圧閉鎖療法の十分な経験のある医師
(形成外科専門医等)の指示の下で実施し、当該医
師と十分な連携を図ること

在宅でPICO®創傷治療システム※1を保険請求できる症例と保険点数

※1 単回使用陰圧
創傷治療システム

適応 既存治療に奏効しない、或いは奏効
しないと考えられる難治性創傷

**保険適用
となる症例**

- a. 外傷性裂開創(一時閉鎖が不可能なもの)
- b. 外科手術後離開創・開放創
- c. 四肢切断端開放創
- d. デブリードマン後の皮膚欠損創

診療報酬と特定保険医療材料

● 処置および処置料

範囲 局所陰圧閉鎖処置用材料で被覆すべき創傷面の広さ	
1	100cm ² 未満
2	100cm ² 以上～200cm ² 未満
3	200cm ² 以上

J003-2 局所陰圧閉鎖処置(入院外)	
初回加算点数(初回貼付時のみ)	処置点数(1日につき)
1,690点	240点
2,650点	270点
3,300点	330点

*入院の場合には点数が異なりますのでお問合せください

● 対象となる特定保険医療材料と償還価格

陰圧創傷治療用カートリッジ	19,800円
局所陰圧閉鎖処置用材料	18円/cm ²

陰圧創傷治療用
カートリッジ
PICO陰圧維持管理装置



局所陰圧閉鎖
処置用材料
PICOドレッシング

● 入院外で使用した場合の交換費用イメージ

	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	2週	3週
① 初回加算	✓	1,690~3,300点							
② 局所陰圧閉鎖処置料	✓	240~330点		✓				✓✓	✓✓
③ PICOドレッシング		18円/cm ²							
④ 本体		19,800円							
PICO創傷治療システム購入									

上記は令和8年度診療報酬改定の情報に基づき作成しています。該当製品のご使用にあたっては最新の情報をご確認ください。

参考:厚生労働省 診療報酬関連情報

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_67729.html

ハイドロサイト[®]などの創傷被覆材は、在宅療養患者様への院外処方が可能です！

以前は、外来・病棟・往診時など、いずれの場合も医師が直接処置した場合のみ、処置料とは別に保険算定が可能でした。その場合、2週間を標準として詳細を記載すれば最大3週間までが保険適用期間でした。平成26年（2014年）の診療報酬改定により、後述する2つの条件を満たしていれば、院外処方せんによる保険薬局からの供給分にも保険算定ができるようになっています。

在宅療養患者様への保険による供給方法は2通りあります

方法 1 医療施設からの供給



在宅療養指導管理料

最大3週間+α

ハイドロサイトなどの創傷被覆材は医療施設から供給



重度褥瘡のみ適応
D3-D5

方法 2 院外処方せんで供給



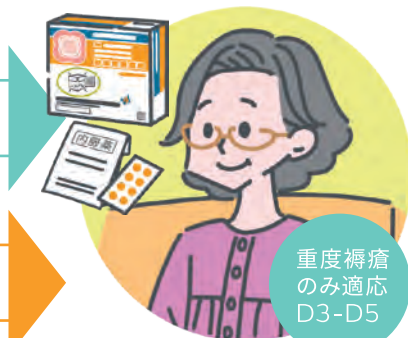
院外処方せん



ハイドロサイトなどの創傷被覆材は保険薬局から供給

材料費の保険請求も保険薬局から

在宅療養指導管理料 最大3週間+α



重度褥瘡のみ適応
D3-D5

被覆材の院外処方による3つのメリット

メリット 1

3週間以上使用が必要な場合、理由を記載すると追加で供給できます。

メリット 2

普段のお薬と同時に処方すれば、供給方法を一本化でき効率的です。

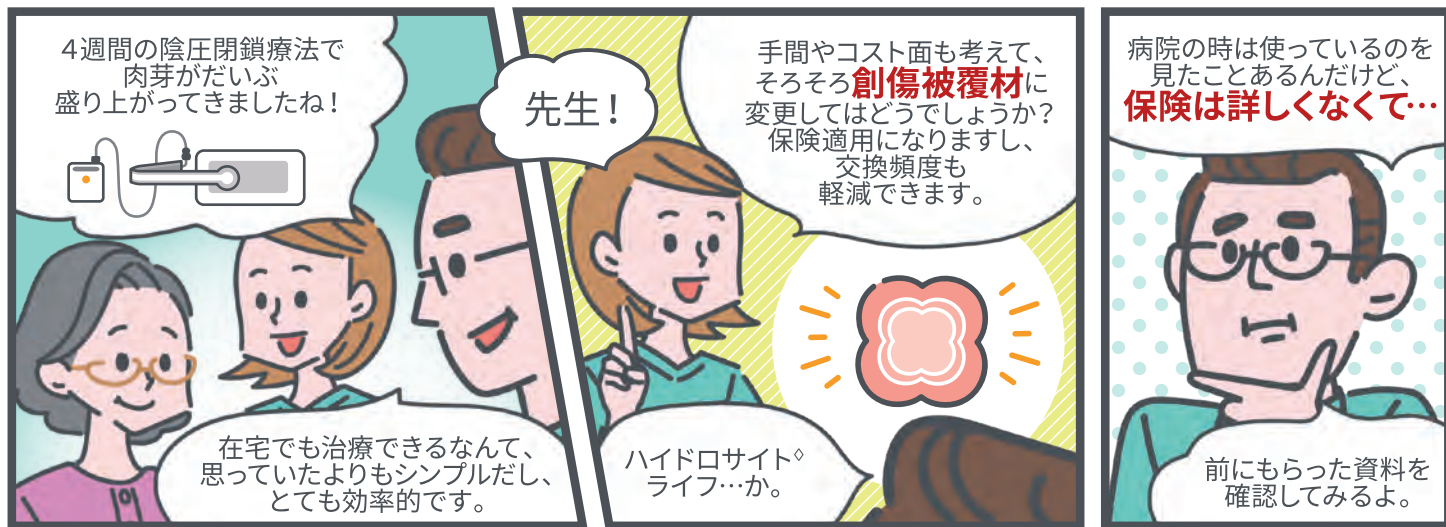
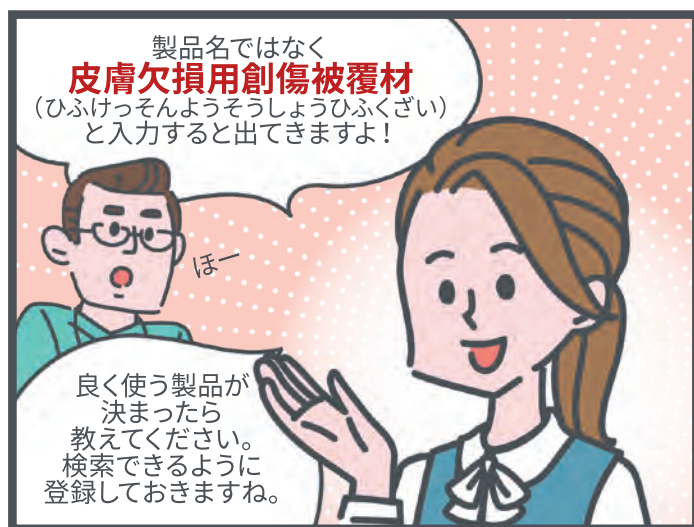
メリット 3

まとめて供給できることで、頻回に訪問できない患者様でも保険適用で創傷被覆材が使用可能になります。

次のページでは、院外処方せんにより保険で創傷被覆材が処方されるまでの流れをポイントも交えながら分かりやすく解説しています。

マンガのストーリーは保険適用の一例を紹介したフィクションです。実際の医療現場とは異なる場合があります。予めご了承ください。





レセコン/電子カルテを入力する際のポイント

- 1 **マスターへ登録していない場合、機能区分で検索**
皮膚欠損用創傷被覆材 Q (ひふけっそんようそうしょうひふくざい)
- 2 **複数枚出した場合、合計面積を入力**
 例) ハイドロサイトライフ 12.9cm×12.9cm(57.76cm²) 10枚の場合 ▶ **57.76cm²×10枚 = 577 cm²**
- 3 **マスターへの登録方法** 製品名 サイズ 保険算定面積(cm²)を登録！
 例) ハイドロサイトジェントル銀 12.5×12.5(パッド部分100cm²)



3週間以上の期間において算定が必要な場合

摘要欄(レセプト14在宅医療欄)に
詳細な理由を記載する。

例 | 糖尿病を患っているが、創傷被覆材の使用で治癒傾向にあるので、継続的に創傷被覆材の使用が必要である。

院外処方せんによる 創傷被覆材の供給のポイント



1

重度褥瘡であり、在宅療養指導管理料を算定していること

▶ 下記の2つの条件に当てはまる在宅療養者が保険算定の対象となります。

条件1

皮下組織に至る褥瘡（筋肉・骨等に至る褥瘡を含む）を有する患者＝（DESIGN-R®分類D3、D4、D5）

条件2

医師がいずれかの在宅療養指導管理料（C100-C121）を算定している患者

C100 退院前在宅療養指導管理料
C101 在宅自己注射指導管理料
C101-2 在宅小児低血糖症患者指導管理料
C101-3 在宅妊娠糖尿病患者指導管理料
C102 在宅自己腹膜透析指導管理料
C102-2 在宅血液透析指導管理料
C103 在宅酸素療法指導管理料
C104 在宅中心静脈栄養指導管理料
C105 在宅成分栄養経管栄養指導管理料
C105-2 在宅小児経管栄養指導管理料
C105-3 在宅半固形栄養経管栄養指導管理料
C106 在宅自己導尿指導管理料
C107 在宅人工呼吸指導管理料
C107-2 在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料
C107-3 在宅ハイフローセラピー指導管理料
C108 在宅麻薬等注射指導管理料
C108-2 在宅腫瘍化学療法注射指導管理料
C108-3 在宅強心剤持続投与指導管理料

C108-4 在宅悪性腫瘍患者共同指導管理料
C109 在宅寝たきり患者処置指導管理料
C110 在宅自己疼痛管理指導管理料
C110-2 在宅振戦等刺激装置治療指導管理料
C110-3 在宅迷走神経電気刺激治療指導管理料
C110-4 在宅仙骨神経刺激療法指導管理料
C110-5 在宅舌下神経電気刺激療法指導管理料
C111 在宅肺高血圧症患者指導管理料
C112 在宅気管切開患者指導管理料
C112-2 在宅喉頭摘出患者指導管理料
C114 在宅難治性皮膚疾患処置指導管理料
C116 在宅植込型補助人工心臓（非拍動型）指導管理料
C117 在宅経腸投薬指導管理料
C118 在宅腫瘍治療電場療法指導管理料
C119 在宅経肛門の自己洗腸指導管理料
C120 在宅中耳加圧療法指導管理料
C121 在宅抗菌薬吸入療法指導管理料

令和8年3月5日保医発0305第6号 診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について

「在宅時医学総管理料」及び「施設入居時等医学総管理料」を算定している患者に対する創傷被覆材の使用について

これらを算定している場合は「在宅での総合的な医学管理に当たって必要な薬剤（投薬に係るものを除く）及び特定保険医療材料は算定できる」（令和8年3月5日保医発0305第6号）と通知が出ていますので、創傷被覆材を保険請求できるケースもあります。算定可否などの詳細は、保険事務局等へご確認ください。



2

処方で出せる皮膚欠損用創傷被覆材の区分

▶ 皮下組織に至る創傷用が処方でき、パッド部分が償還対象となります。

スミス・アンド・ネフューの創傷管理製品における例



※2 2026年4月時点での償還価格

※3 真皮に至る創傷用は、C114 在宅難治性皮膚疾患処置指導管理料を算定している場合のみ、院内からの供給、薬局からの供給が可能となります。



3

3週間分を使い切っても、詳細を記載すれば追加で出せる

▶ 1回に処方できる枚数の制限はありません。創の状態に応じた枚数を供給できます。

最大3週間分の創傷被覆材を供給できます。それ以上の期間が必要な場合はレセプトの摘要欄に、3週間以上必要となる詳細な理由を記載することにより、3週間よりも多くの日数分を供給できます。症状詳記には、客観的事実（創傷の状態、経過、転帰など）、創傷被覆材が必要な具体的理由を簡潔明瞭、正確に記載することが望ましいとされています。



☒ **処方せんであれば販売業許可は不要**
*条件があります。

☒ **単品での処方も可能**
▶ただし薬剤では無いので調剤料は取れない

☒ **院外処方の場合のレセプトコード**
▶皮下組織に至る創傷用は710010820



なるほど！

では注文
お願いします！

 **詳しい条件はこちら**





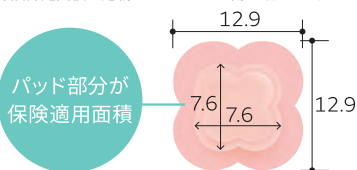
4

処方せんとレセプトの作成

院外処方せんの記入例 処方内容記載欄に下記の情報を記載

交付年月日	令和 年 月 日	処方せんの 使用期間	令和 年 月 日
変更不可	*****		
処方	ハイドロサイト ライフ 12.9cm×12.9cm (保険算定面積57.76cm ²) (在008 皮膚欠損用創傷被覆材皮下組織に 至る創傷用標準型1cm ² 10円) 10枚		
方	*****		
保険医署名	*****		

*処方されたハイドロサイト®シリーズのサイズを保険薬局様に特定して頂く為に一枚当たりの保険算定面積を記載することをお勧め致します。



レセプト(診療報酬明細書)の記入例

在宅医療の項目欄 その他に下記の情報を記載

⑭ 在宅医療	往診 回 夜間 回 深夜・緊急 回 その他 薬剤 ●●●●	⑭ 摘要欄 いずれかの在宅療養指導管理料(C100-C121)を算定 ●●●●×1 *原則3週間分ですが、それ以上を供給する際は摘要欄に詳細な理由を記載する必要があります。
--------	--	--

医療施設からまとめて3週間分+αを供給することも可能

●医療施設より訪問診療時等に直接、患者にハイドロサイト®を支給する場合
レセプト(診療報酬明細書)の記入例：在宅医療の項目欄 その他に下記の情報を記載

⑭ 在宅医療	往診 回 夜間 回 深夜・緊急 回 在宅患者訪問診療 その他 薬剤 ●●●● 580	⑭ 摘要欄 いずれかの在宅療養指導管理料(C100-C121)を算定 ●●●●×1 ハイドロサイト ライフ 12.9cm×12.9cm (保険算定面積57.76cm ²) (在008 皮膚欠損用創傷被覆材皮下組織に至る 創傷用標準型1cm ² 10円) 10枚 580×1
--------	--	--

*レセプトの記載は、「保医発 0327第2号 令和8年3月27日「診療報酬請求書等の記載要領等について」等の一部改正について」を参考にしています。在宅の項では、摘要欄に総支給量、総点数、名称等の記載が必要です。詳細は各都道府県へご確認ください。



5

処方せんで供給する場合の薬局の条件

▶高度管理医療機器等販売業許可が無くとも以下の条件を満たすと供給可能になります。

条件 ①

患者に支給する際、薬剤師が患者の当該医療機器の使用状況や使用履歴を確認した上で、使用方法及び管理方法の指導を添付文書等に基づいて適切に行うこと。併せて必要事項の記録をすること。

条件 ②

添付文書等に基づき、適切に保管や取扱いをすること。

条件 ③

在宅業務従事者等の資質の向上を図るため、研修実施計画を作成し、当該計画に基づく研修を実施するとともに、定期的に在宅業務等に関する学術研修(地域薬剤師会等が行うものを含む)を受ける事、等。

*薬生機審発0510第1号(平成29年5月10日)「インスリン注射器等を交付する薬局に係る取扱いについて」の一部改正について(特定保健医療材料を交付する薬局の取扱いについて)より抜粋。詳細は通知をご確認ください。また運用に関しては各都道府県にお問合せ下さい。



6

調剤レセプト記入例

院外処方せんにより創傷被覆材を供給する保険薬局側のレセプト

【調剤レセプト用紙】
処方 主 診 山田 太郎 山田太郎薬局 〇〇〇〇番地

記入例

処方		調剤数量	調剤報酬点数		
医薬品名・規格・用量・剤形・用法	単位薬剤料点		調剤料	薬剤料	加算料
ハイドロサイト ライフ 被覆材・皮下組織用(標準) 保険算定面積 57.76cm ² 10枚	580	1	0	580	

特定保険医療材料の調剤料は無し

*償還価格10円/cm²

57.76cm²×10円/10 点換×10枚

【電算コード】736740000(処置で使う場合) 710010302(医療機関から供給する場合) 710010820(院外処方で供給する場合) *皮下組織に至る創傷用 標準型の場合 電子カルテ等への入力方法、システムの操作方法については取り扱いメーカーへご相談ください。



7

1枚あたり58円(1割負担の場合)

皮下組織に至る創傷用(標準型)の償還価格は10円/cm²です。ハイドロサイト ライフ12.9cm×12.9cmの場合、パッドサイズ7.6cm×7.6cm=57.76cm²となり、1枚あたり577円*6が償還価格です。**1割負担の場合だと577円×0.1なので58円が1枚あたりの自己負担となります。**

*6 特定保険医療材料の償還価格は、少数点以下を切り捨て。

*使用する製品のパッドサイズにより負担金額は変わります。他の製品については裏面をご覧ください。

注意) 2026年4月時点での通知等をもとに作成しておりますが、最終ご判断は、各地方自治体の診療報酬等に関する照会先にご確認をお願い致します。

◎保険適応 主要製品ラインナップ

		サイズ (cm)	パッドサイズ (cm)	保険算定面積 (cm ² 又はg)	入り数 (枚／箱)
	ハイドロサイト ライフ (標準型) 承認番号:22600BZX00209000	12.9×12.9	7.6×7.6	57.76	10
		15.4×15.4	10.2×10.2	104.04	10
		21×21	15.4×15.4	237.16	10
	ハイドロサイト ライフ (仙骨用) 承認番号:22600BZX00209000	17.2×17.5	—	96.33	10
		21.6×23		182.25	10
	ハイドロサイト ライフ (ヒール用) 承認番号:22600BZX00209000	25×25.2	—	242.73	5
	ハイドロサイト プラス 承認番号:22100BZX01097000	5×5		25	10
		10×10	—	100	10
		10×20		200	10
		20×20		400	10
	ハイドロサイト ジェントル 銀 承認番号22500BZX00409000	7.5×7.5	5×5	25	10
		10×10	7.5×7.5	56.25	10
		12.5×12.5	10×10	100	10
		17.5×17.5	15×15	225	10
	ハイドロサイト AD プラス 承認番号:22100BZX01096000	7.5×7.5	5×5	25	10
		12.5×12.5	10×10	100	10
	ハイドロサイト AD ジェントル 承認番号:22100BZX00942000	7.5×7.5	5×5	25	10
		10×10	7.5×7.5	56.25	10
		12.5×12.5	10×10	100	10
		17.5×17.5	15×15	225	10
	アルゴダーム トリオニック 承認番号:22500BZI00009A02	5×5		25	10
		9.5×9.5	—	90.25	10
		10×20		200	10
		30cm,2g ロープタイプ		158	6
皮下組織に至る創傷用 標準型10円／cm ² (2024年4月時点での情報) 【電算コード】 736740000(処置で使う場合) 710010302(医療機関から供給する場合) 710010820(院外処方で供給する場合)					
	イントラサイト ジェル システム 承認番号:21000BZY00358000	アプリパック8g		8	10
		アプリパック15g	—	15	10
		アプリパック25g		25	10

皮下組織に至る創傷用 異形型 35円／g (2026年4月時点)
【電算コード】 736750000 (処置で使う場合) 710010303 (医療機関から供給する場合) 710010821 (院外処方で供給する場合)

製造販売元
スミス・アンド・ネフュー株式会社
ウインドマネジメント事業部
〒105-5114 東京都港区浜松町二丁目4番1号
TEL.03-5403-8830

札幌営業所 TEL.011-736-9596 FAX.011-736-9755
仙台営業所 TEL.022-276-6726 FAX.022-276-6652
東京営業所 TEL.03-5403-8915 FAX.03-5403-8916
名古屋営業所 TEL.052-221-1407 FAX.052-221-1420
大阪営業所 TEL.06-6399-3303 FAX.06-6399-3993
広島営業所 TEL.082-502-7322 FAX.082-502-7325
福岡営業所 TEL.092-452-0142 FAX.092-452-0146

<https://www.smith-nephew.com/ja-jp>

®Trademark of Smith+Nephew
アルゴダームトリオニック®はLes Laboratoires BROTHIERの登録商標です。
DESIGN-R®は日本褥瘡学会の登録商標です
©2017-2026 Smith+Nephew

販売店